

第11回生物多様性シンポジウム

水辺を支配する外来カメ類

・・・放されたペットは自然界の脅威



新潟のあちこちの水辺で、外来種のカメが増えてきています。市街地の公園の池では、甲羅干しするミドリガメ(アカミガメ)が目立つようになり、産卵する親ガメや生まれて間もない子ガメも見つかっています。大型のカミツキガメやワニガメもときおり発見され、外来のカメたちが水辺を支配しようとしています。在来のカメや水生小動物、水草への影響が心配されます。

期日 2014年 3月8日(土) ~ 9日(日)
会場 新潟県立 環境と人間のふれあい館
 (新潟水俣病資料館) 電話:025-387-1450
 新潟市北区前新田乙364-7

日程
 9:30 ~ 受付 参加費 500円 (学生無料)
 昼食弁当受付 (600円)
 10:00 ~ 開会 挨拶:多様性ネット副代表 松木 保
 10:10 ~ **基調講演**

アカミガメ問題の現状と対策
 片岡 友美氏 (認定NPO法人 生態工房)

12:00 ~ 昼食休憩 (多様性ネット総会 ~ 12:20)
 希望者には福島潟をご案内します

13:30 ~ **パネルディスカッション**

アドバイザー 片岡 友美氏 (認定NPO法人 生態工房)

新潟県内の淡水ガメの記録
 野村 卓之氏 (新潟市水族館 マリンピア日本海)

カミツキガメの移入と定着の歴史
 小林 頼太氏 (新潟大学朱鷺・自然再生学研究センター)

コーディネーター
 井上 信夫 (生物多様性保全ネットワーク新潟 事務局)

16:00 閉会 挨拶:多様性ネット代表 諸橋 潔

17:00 ~ **交流会** 新潟市江南区稲葉 實相寺
 参加費 3,000円 (学生1,000円)
 宿泊を希望される方は寝袋を持参ください。

3月9日(日) 午前 **エクスカーション**

9:00発 阿賀野川河畔~瓢湖方面
 当日集合場所:大阿賀橋たもとの河川公園

参加申込 別紙申込書をメールまたはFAXで提出下さい

主催 生物多様性保全ネットワーク新潟 (多様性ネット)

共催 NPO法人ねっとわーく福島潟 ・佐潟環境ネットワーク ・NPO法人加治川ネット21 ・NPO法人五泉トゲソの会
 (手続中) 東蒲自然同好会 ・NPO法人新潟水辺の会 ・イバトミヨ・水芭蕉の会 ・いわふね自然愛好会

後援 新潟県自然・環境保全連絡協議会 ・新潟県自然観察指導員の会 ・NPO法人越の里山倶楽部 ・マリンピア日本海
 (手続中) 日本自然環境専門学校 ・公益財団法人こじし水と緑の会

連絡 生物多様性保全ネットワーク新潟 事務局 ・Tel・Fax: 025-270-2010
 問い合わせ ・Mail. naturewk@basil.ocn.ne.jp URL. Http://www.geocities.jp/biodiversitynetniigata/

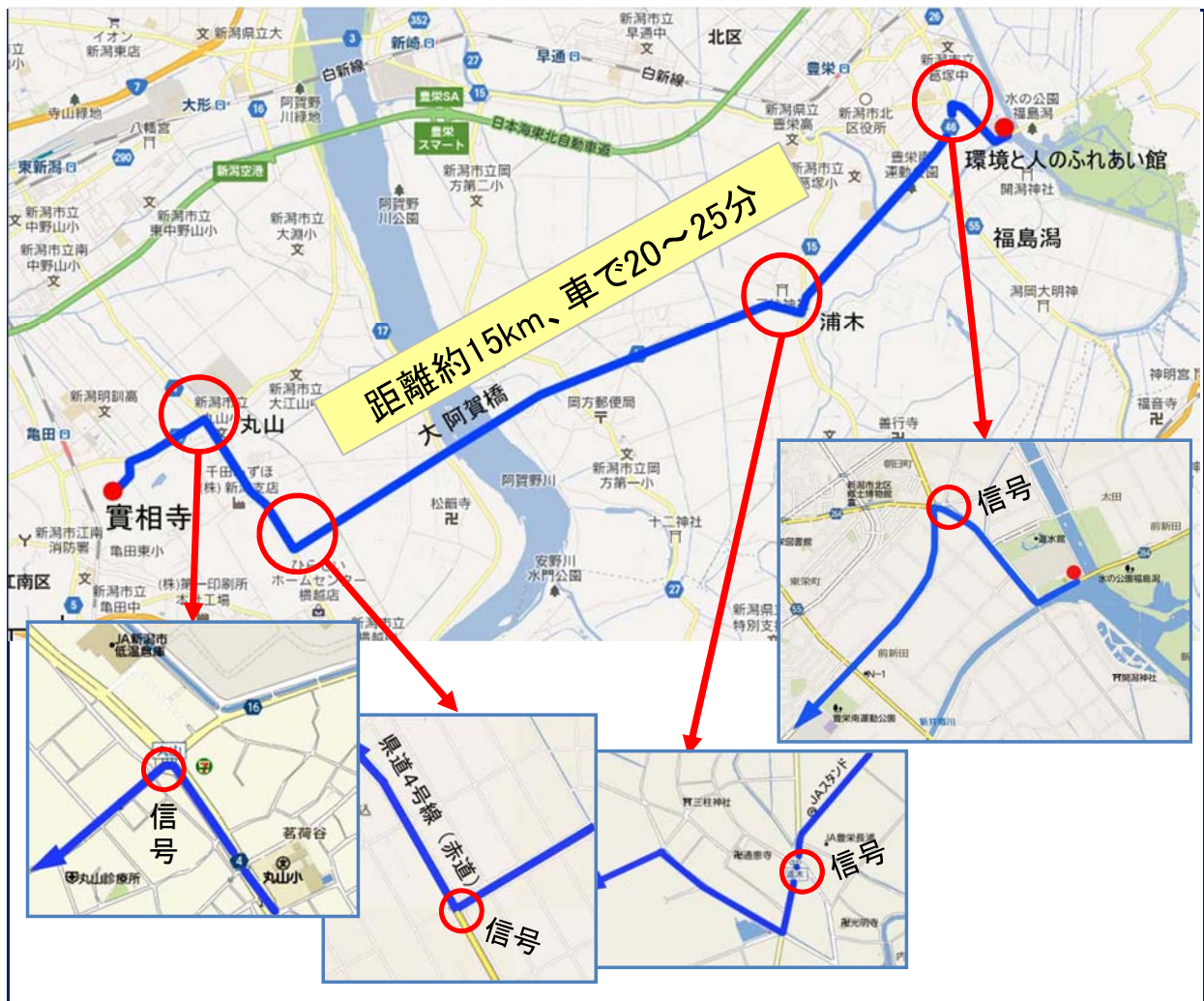


【交流会会場】江南区稲葉 實相寺

第11回 生物多様性シンポジウム 参加申込票

開催日 2014年 3月8日(土)～9日(日)

氏名			所属	
住所				
電話		メール		
該当欄を○で囲んでください				
シンポジウム	参加・不参加	宿泊	参加・不参加	
交流会	参加・不参加	現地観察会	参加・不参加	
交通手段	・自家用車(運転)		・電車・徒歩 自家用車同乗その他	
通信欄				



【申込先】 生物多様性保全ネットワーク新潟 事務局

ファクシミリ: 025-270-2010 メール: naturewk@basil.ocn.ne.jp